令和８年９月分

１．受付件数について

わが町提案（要綱第２条、第４条第２項）	問い合わせ等文書（要綱第４条第３項）	計
２件	０件	２件

２．わが町提案への回答について

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
９月４日	高齢者のｺﾞﾐ収集支援について	おはようございます。 高齢の両親が町内在住です。高齢者のみの世帯で、介護保険にお世話になりながらなんとか２人で生活をしています。 私たち子どもも支援はしていますが、足腰が弱り、どうしても早朝のゴミ出しが難しく、暑い夏に生ゴミをためてしまうような現状です。 ヘルパーさんにもお世話になっているのですが、どこともヘルパーさん自体が不足しており、早朝のゴミ出し支援は受けていただけないのが現実です。 そこで近隣市町村ではふれあい収集という高齢者のゴミ出し支援があると聞きました。貴町ではまだそのような対応をされていないともお聞きしましたので、ぜひご検討いただきたくメールさせていただきます。 在宅生活ができるだけ長く続けられるよう、ご支援いただけると幸いです。 よろしくお願いいたします。	現在、本町環境部局では可燃ごみの各家庭への戸別収集は実施してございませんが、ごみ置き場までのごみ排出が困難な方に対しましては、ごみ置き場の位置をお困りの方の自宅近くに移動または２か所に分割したうえでの増設対応を可能な限り取らせていただいております。しかしながら場所をどこにするかについては、同じごみ置き場をご利用の方々で決めていただく必要がありますので、ご近所の方に一度ご相談いただけたらと存じます。これとは別に、粗大・不燃ごみをご自身で運び出せない方向けのサービスとして運び出しをサポートする制度を設けておりますので、必要時はご利用ください。 なお、本町では誰もが支えあい、つながるまちづくりを目標に、町・地域包括支援センターをはじめ、生活支援コーディネーターなどの地域づくりの関係者が協力し、地域支え合い体制の整備に取り組んでおります。いただいたご意見につきましては、生活支援体制整備に向け、定期的な情報の共有・連携の場として設置されている「協議体」において共有させていただきますので、ご理解の程よろしくお願いします。（協議体についてのお問合せは介護保険課までお願いします。）	環境課

受付日	提案テーマ	提案内容	主管課の考え方や処理方針	主管課
9月14日	子どもの集まる町	熊取町におもちゃ美術館を作ってみるのはいかがでしょうか？近畿地方には、まだ奈良県の三郷町にしかありません。今作れば、大阪府初です。今は子どもが減っているからこそ、親は、大切な子どもにとって良い遊び場を探し、多少遠くても多少お金を払っても来てくれます。温かみのある木を使った空間は、こどもの心を育むのにピッタリ。永楽夢の森公園ももちろんこどもが遊ぶのにとても良い環境ですが、雨の日や暑い夏には少し遊ぶのが難しいときもあります。どんな気候の日も行きやすいこども美術館が出来れば、熊取町が、今よりさらにたくさんのこどもが集まる活気のある町になること間違いなしです！	この度は、わが町提案箱にご提案いただきありがとうございます。 こども達が集い活気あるまちづくりとして、ご提案いただいた「おもちゃ美術館」のような体験型施設は非常に有意義であると認識しております。 しかしながら、大規模な新規施設の建設費用は多額になることに加え、維持管理の費用や方法も課題となることから、町単独で新たに専用施設の建設や運営は困難と考えてございますが、将来的に既存の公共施設に空きスペース等が生じた場合の活用方策の一つとして、今後の参考とさせていただきますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。 なお、参考といたしまして、本町では、雨の日も利用できる未就園児等と保護者の遊びや交流の場として、教育・子どもセンター等での「つどいの広場事業」や、町立保育所や民間保育施設等での「子育てひろば」のほか、公民館（かむかむプラザ）において「ふらっとプラザ」を、公民連携のもと実施しております。	こども育成課